ア．地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業

【令和8年度】

事業名	波佐見町・大学連携「子育て・親育ち講座」
連携先の組織名称	波佐見町 （担当部署：子ども健康保険課　子育て支援班）
本学の対応組織	産学官・地域連携委員会 （担当：委員会代表教員、総務・会計課）
地域課題のテーマ	波佐見町の子育てや家庭教育の支援と地域教育力の向上
課題解決に向けた本学への具体的な要望事項	子育て中の方、これから出産する方、家庭教育や子育てについて学びたい方を対象とした講座の実施。 【令和8年度　波佐見町の現状】 ①ニーズが高い（運動・室内あそび、栄養・離乳食・食事・食育）　②父親の子育て参加促進 ③絵本の読み聞かせの重要性の周知　　④子育て支援センター職員の知識・技術向上
課題解決に向けた設定目標	①ニーズの高い「運動・遊び」、「食」、「絵本の読み聞かせ」の講座を実施する。 ②子どもとの触れ合い活動(演習)を通じた講座を設け、父親が子育てに参加しやすい機会を提供する。 ③子育て支援センター(託児)を利用することで、保護者間、センター職員との交流を図り、子育ての悩み解消の一助となる体制づくりを構築する。 ④現場のニーズを確認し、知識・技術向上のための職員研修会を実施する。
課題解決に向けて実施する取組内容	連携講座「子育て・親育ち講座」の開催（3回：6講座） 第1回：令和8年7月11日（土）※子どもとの触れ合い活動（演習）を含めた父親参加型講座 第1部 「子どもの運動発達と体を動かす遊びについて」 第2部 「親子で一緒に体を動かす遊びをやってみよう！」 第2回：令和8年9月25日（金） 第1部「子どもと大人、いっしょに絵本」 第2部 「ゆったりのんびりおはなし会」 第3回：令和8年11月17日（火） 第1部「 力をいれすぎない離乳食」（前編）～「支援ガイド」から学ぶ、離乳食の本当の基本～ 第2部 「 力をいれすぎない離乳食」（後編）～「おいしい・安心」を実感する試食＆体験～ 職員向け講座「子どもの睡眠について（仮）」の開催 子育て支援センターの職員に対し、子どもの睡眠についての研修を実施予定（令和9年2月予定）
相手先と本学との協議体制と協議実績	連携協議会（年2回実施） ①事前協議：令和8年6月1日（月） ②連携講座後報告会及び次年度協議：令和8年12月実施予定
地域へのフィードバック体制	本学にて事業報告書を作成し、波佐見町へ提出。本学HPや波佐見町広報誌等を通じて地域に発信（フィードバック）する。
事業の評価体制	各講座ごとに参加者アンケートを実施、結果を事後報告会にて共有し、講座についての評価（意見や講評）を波佐見町から受ける。評価（意見や講評）は産学官・地域連携委員会にて共有し、次年度の連携事業につなげる。